



発疹, 湿疹, じんま疹の違いは?

皮膚科 教授 梅林 芳弘

「発疹, 湿疹, じんま疹」と韻を踏んでいるような3つの言葉。
その違いについて説明します。

皮膚にいつもと違うものがあるのに気がついたとき、どう言いますか? 「できもの」? ていねいに言うと「おでき」? (ちょっと違いますね)。便利な言葉があります。「皮膚に何か変なものがある」のをぎっくりと意味している「発疹」という言葉です。原因は何でもいいので、一種の万能語です。

病因として何らかの「発疹」のかわりに「湿疹」「じんま疹」という人もいますね。これらは、似ているけど違います。「倦怠感(体がだるい)」と「インフルエンザ」くらい違う、たとえばピンときますでしょうか。「発疹」「倦怠感」は症状で、「湿疹」「じんま疹」「インフルエンザ」は病名です。病名はプロがつけます(その行為が診断です)。

では、「湿疹」と「じんま疹」を分ける意味は何でしょう? 一番大事なのは治し方が違うことです。「湿疹」には塗り薬が、「じんま疹」には飲み薬が必要です。逆に「湿疹」に飲み薬だけ、「じんま疹」に塗り薬だけだと、いくら使っても効果は出ません。

治療が大きく異なる「湿疹」と「じんま疹」。見分け方は、発疹つまり皮膚病変の持続時間です。「湿疹」の病変は必ず見せることができます。一方、自宅では出ていたけれど数時間で消えてしまって診察室では見せられず、口で懸命に説明するはめになるのが「じんま疹」です。

最近では、消えてしまう発疹を自宅でスマホなどで撮影して見せて下さる患者さんも増えました。写真で見れば一発でわかるので、大変役に立っています。



【お知らせ】

第 63 回 市民公開講座

(※休会する場合がございます。ご来場前にホームページでご確認ください)

『慢性腎臓病 (CKD) の診断と治療』

講師: 腎臓内科 富安 朋宏 先生

日時: 2020 年 4 月 4 日(土) 13:00 より開場 講演: 13:30~14:30

会場: 東京医科大学八王子医療センター 手術棟 3 階 講堂

入場無料 (お車で来場された方は駐車料金 200 円~かかります)